

6月定例市議会

主な条例・一般議案、市政の重要事項の報告など

6月18日(木)、6月定例市議会が開かれ、一般会計補正予算案など29件の案件が上程されました。主な条例や一般議案、市政の重要事項の報告などを抜粋、要約してお知らせします。

主な条例・一般議案

中核市の指定に係る申出の件

平成28年4月予定の中核市移行に関し、総務大臣に申し出をするもの(行財政改革推進局)

佐世保市財産処分件

佐世保工業団地「ウエストテクノ佐世保」の分譲地を九州テックに売却するもの(企業立地推進局)

一般会計補正予算の概要

市長改選の予算として重点プロジェクトの確実な展開を

約3・5鈔に新工場を建設後、平成29年1月からの生産開始を予定されています。
雇用計画については、新規雇用従業員50名を含む107名を増員し、合計262名での操業を計画されています。

2社目は、自動車用シートカバーの裁断や縫製を事業内容とする「双葉産業」(本社・大阪府)です。事業の拡大を目的として進出し、約2・2鈔に新工場を建設後、平成28年3月からの生産開始を予定されています。
雇用計画については、新規雇用従業員150名での操業を計画されています。

現在、ウエストテクノ佐世保には、既に立地が決定したシーヴィテック九州を合わせて3社の立地が決定しています。このように市内企業の移転・拡張や市外企業の新規進出により雇用の場が新たに確保されることは、本市の経済活性化に大きく寄与するものであり、新たな産業技術の導入や更なる企業誘致の促進につながるも

図り、地域活性化などを進めるため、新規事業を中心に5億3961万円の増額補正を行いました。

主な事業

観光地域づくり推進事業など重点プロジェクト事業(1億135万円)、公園PR事業など地域の元気づくり事業(1億916万円) など

市政重要事項の報告

本土最西端地・神崎鼻公園のリニューアル

西海国立公園指定60周年に合わせ、4年をかけて整備してきた本土最西端の「神崎鼻公園」(小佐々町楠泊)のリニューアル工事が完了しました。
本土最西端の碑がある展望デッキや園路の整備を行い、十九島北部の眺望や安全性を確保するとともに、多目的トイ

の設置や駐車場の拡張を実施し、公園を利用する方々の利便性の向上を図りました。

今後も、景観が美しい特色ある公園については、多くの観光客の皆さまにも立ち寄っていただけるようリニューアルを進め、魅力アップを図ります。

ウエストテクノ佐世保への企業立地

昨年度から分譲を開始している佐世保工業団地「ウエストテクノ佐世保」に、新たに2つの企業から分譲申し込みがありました。
まず1社目は、各種無線・通信機器等の製造などを事業内容とする「九州テック」です。九州テックは、エコー電子工業や富士通、富士通テックを株主とする市内企業であり、既存事業の拡大や新規事業への取り組みなどを目的としての移転・拡張で、

のと期待しています。

本市では、立地決定企業の円滑な操業開始に向け、可能な限りの支援を行うとともに、引き続き企業誘致を強力に推進していきます。

ねんりんピック長崎2016 実行委員会の設立

平成28年10月に長崎県で開催される「第29回全国健康福祉祭」がさき大会、愛称「ねんりんピック長崎2016」に向け、6月3日に、本市での円滑な大会運営を図るための組織「ねんりんピック長崎2016佐世保市実行委員会」の設立総会を開催しました。

ねんりんピックは60歳以上の人を中心とした健康と福祉の祭典で、本市ではテニス、太極拳、ダンススポーツの3種目が開催される予定になっています。

今後は本年10月・11月に予定されているリハーサル大会の準備や来年の本大会の広報などに努めていきます。

1億2千万円を超えるふるさと納税

返礼品など特典を新設し、制度の充実を図った「ふるさと納税」制度については、4月1日の開始から6月14日までの間に、7400件を超える寄附をいただき、寄附金額は1億2300万円を超えました。

今後とも返礼品の内容充実を図るとともに、全国各地のふるさと佐世保人会のネットワークや市ホームページ、フェイスブックなどSNSを活用した情報発信を積極的に行い、させば観光・させば産品のファン獲得につながる取り組みとなるように努めます。

させば振興券発行事業

本市の商業や地域経済の活性化などを目的として、6月6日から、「させば振興券」の販売が開始されました。この発行事業は平成21、22年度にも実施し、大変好評をいただきました。本事業は佐世保市商店街連合会が中心となって実施され



6月定例市議会で提案理由などを述べる朝長市長



神崎鼻公園の展望デッキと本土最西端の碑



させば振興券販売初日の6月6日(土)に三ヶ町・四ヶ町アーケードで行われたパレード

となっております。

市内の商店街等では、ポイント増キャンペンなど、振興券とタイアップしたさまざまな企画を実施されていると聞きしています。市民の皆さまには、この機会に商店街の魅力などを再認識していただきたいと思ひます。